



三役は、
す。



えよう。

京都府北部に 誇りと元気を!!

本 田 太 郎

衆議院議員

活動報告

2020年12月号

発行：自由民主党京都府第五選挙区支部

～第203回臨時国会が閉会～

第203回臨時国会が12月5日に閉会しました。本年9月に菅内閣が発足して以来はじめての国会となる今臨時国会の冒頭、菅総理は所信表明演説を行いました。演説の中では、新型コロナウイルス対策を最重要課題にすると同時に、経済再生にも注力し、その柱として成長戦略を後押しする規制改革やデジタル庁の創設などを掲げました（主要項目を以下青枠に掲載）。さらに、不妊治療への公的保険適用、携帯電話料金の引き下げなど出来るものから着手して、国民の皆様へ成果を実感して頂きたいと意欲を示しました。

今臨時国会では内閣提出7法案、条約1案が成立しましたが、なかでも、予防接種法及び検疫法の改正はとくに重要だと考えています。国民の皆様へ新型コロナウイルスにかかるワクチンの接種を円滑に実施するため、国の主導のもと地域において接種を受けられる仕組みや、健康被害が生じた場合の適切な救済措置も含め、必要な体制の確保を図る改正となっているからです。

また、臨時国会閉会後の12月8日には、新型コロナウイルス感染拡大を受けた追加の総合経済対策を閣議決定しました。事業規模は約73兆6千億円、そのうち令和2年度第3次補正予算案と令和3年度予算案に盛り込む国費は約30兆6千億円となっています。基本的な枠組みは、①新型コロナウイルス感染症の拡大防止策、②ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現、③防災・減災、国土強靱化の推進など安心安全の確保となっています（主要な施策を以下赤枠に掲載）。

本田太郎プロフィール

- 宮津市在住、弁護士
- 東京大学法学部 卒業
- 平成27年 京都府議会議員当選（宮津市・与謝郡選出）
- 平成29年 谷垣禎一衆議院議員の後継者として、衆議院議員初当選（京都第5選挙区選出）
- 財務金融委員会 委員
- 内閣委員会 委員
- 議院運営委員会 委員
- 自民党国土交通部会 副部長
- 自民党行政改革推進本部事務局 次長
- 自民党国際局 次長

菅総理所信表明演説のポイント

新型コロナウイルス対策

- ・ 1日平均20万件の検査能力を確保する
- ・ ワクチンは来年前半までに全ての国民に提供できる数量を確保する

行政のデジタル化

- ・ 司令塔となるデジタル庁を来年設置する
- ・ 今後2年半のうちにマイナンバーカードを全国民に行きわたらせることを目指す

地球温暖化対策

- ・ 2050年までに温室効果ガス排出量を全体としてゼロにすることを目指す

地方創生

- ・ 農林水産物の輸出戦略を年末までに策定し、早急に実行に移す
- ・ 当面の観光需要を回復するための政策プランを年内に策定する

社会保障改革

- ・ 不妊治療への保険適用を実現し、所得制限を撤廃する

- ・ 毎年薬価改定の実現に取り組む
- ・ オンライン診療の恒久化を推進する

減災・防災、国土強靱化

- ・ 被災者に寄り添いながら、東日本大震災からの復興・再生に取り組む
- ・ 被災者生活再建支援法を改正し、支援金の支給対象を拡大する

外交・安全保障

- ・ 日朝平壤宣言に基づき、拉致・核・ミサイル問題を包括的に解決する
- ・ 北方領土問題は先送りせず終止符を打たねばならない
- ・ イージス・アショアの代替策、抑止力強化について議論を進める

憲法改正

- ・ 憲法審査会で各政党が考え方を示し、与野党の枠を超えて建設的な議論を行い、国民的な議論につなげていくことを期待する

総合経済対策の主要な施策

- 新型コロナウイルス感染防止に向けて医療機関向け交付金を増額
- 脱炭素社会実現のため2兆円の基金創設。大学の研究支援基金には早期に10兆円の投資を呼び込む
- 地方創生臨時交付金を1兆5千億円追加
- 国土強靱化の加速へ5年間で15兆円
- 令和3年度中に経済をコロナ前の水準に戻すことを目指す
- Go To トラベル事業は制度を段階的に見直ししながら、感染状況を踏まえ柔軟に対応しながら令和3年6月末まで延長
- 雇用調整助成金の特例措置は現行水準で令和3年2月末まで延長

TOPICS



12月7日、田野瀬文部科学副大臣に舞鶴高専・引揚記念館を視察頂き、引揚記念館を国管理に移管して欲しい等を要望。また、12月12・13日には、岸田文雄 前政調会長を京都府北部7市町全てにお招きし、各地を視察して頂きました。また各首長・府市議会議員を含む地域の皆様とも意見交換して頂き、北部の多様な課題と活性化について協力を求めました。

国政報告

地域の声を国に届ける



「明るい社会保障改革推進議員連盟」の一員として、保険者の努力に対する支援、予防健康づくりのための大規模実証事業の強化、セルフメディケーション税制の延長、医療機器等の国内開発・生産の後押し等を、加藤勝信官房長官へ申し入れました。



毎年開催される「自民党税制調査会」では、あらゆる税目について、国民・地方団体・業界団体等からの要望を踏まえ関係国会議員が議論を行います。例えば、今年は、温暖化ガス排出抑制と国民負担増回避のバランスを考え、クリーンディーゼルの税制優遇を段階的に縮小する反面、グリーン化特例が延長されることとなりました。



「出産費用等の負担軽減を進める議員連盟」は、妊娠・出産に伴う経済的負担を低減し子育て世代を応援することで、少子化・人口減少対策を目指します。私も発起人となり、野田聖子・岸田文雄共同代表のもと尽力して参ります。



「国土交通部会」では、国土交通省の各局長と定期的に重要施策について議論しています。本臨時国会では、防災・減災、国土強靱化3年緊急対策後の対応として、来年度から令和7年度までの5か年加速化対策(15兆円)を取りまとめ、令和2年度第三次補正予算において措置する旨、予算編成大綱に盛り込まれました。

地元活動

政治家としての原点



福知山で本田太郎後援会「本田会」の設立総会。谷垣先生をはじめ、多くの皆様から激励を頂きました。



綾部市戦没者追悼式で戦没者の御霊を追悼し、改めて恒久平和を誓いました。



宮津市のオリーブ畑で皆様と和気あいあいと収穫体験し、心身ともにリフレッシュ。



京都舞鶴港振興促進協議会を設立。国際埠頭第2バス実現をはじめ舞鶴港の振興を図って参ります。



京丹後市成人式で新成人の門出をお祝いすると同時に、希望に溢れる若者のパワーを頂きました。



本田太郎議員連盟伊根町支部の皆様と地域の現状や今後の課題について意見交換。



北部医療センターに新設されたがん診療棟を視察。京都府や医療関係者と連携して地域医療を支えて参ります。



新型コロナウイルス感染症対策として、リモート会議など新たな仕事のやり方にも取り組んでいます。

本田太郎事務所までご連絡下さい

ポスター設置



ご自宅や事務所の壁、敷地内等に本田太郎のポスターを貼らせて頂けませんか。設置作業は、事務所が行います。

ミニ集会

どのような集まりでも構いませんので、本田太郎をお招き頂き、皆様や地域のお悩みを是非お教えてください。対話型でご意見を伺い、解決の糸口を探して参ります。



入党のお願い

自由民主党に入党し、党員として「本田太郎」をお支え頂けませんでしょうか。

党費について

一般党員 年額 4,000円
家族党員 年額 2,000円

本田太郎事務所のご案内

福知山事務所

〒620-0045 福知山市駅前町227-4 舞鶴屋ビル1階
TEL : 0773-48-9770 FAX : 0773-48-9771

舞鶴事務所

〒624-0814 舞鶴市引土1-1 長久ビル1階
TEL : 0773-77-8838 FAX : 0773-77-8839

宮津事務所

〒629-2251 宮津市須津413-41
TEL : 0772-46-5033 FAX : 0772-45-1980

【HP】 <https://www.honda-taro.jp/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/tarohonda1973/>